

液化石油ガス設備士 第2・第3講習

令和
8
年度

オンライン講習申込のご案内

オンライン講習のお申込みは、インターネットからの申込みに限ります。

受講申込みは
高圧ガス保安協会の
ホームページから！

講習申込専用サイト

(法定資格講習・法定義務講習)

講習申込

高圧ガス保安協会のホームページにアクセスし、「講習申込専用サイト」からお申込みください。

お申込みには、
受講要件を
満たしている書類の
提出が必要です。



第2講習

LPガス設備工事の
作業経験1年以上

経験証明書



第3講習

建築配管技能士等の
関連資格^(※)保有者

資格証明書

実習科目2時間の受講が免除されます。

液化石油ガス設備士第2・第3講習のお申込みには、それぞれ上記の受講要件を満たしている書類の提出が必要です。

※主な関連資格(級数は問いません)

資格名称	内容	根拠法
		証明者
管工事施工管理技士	建物の設備配管工事全般の現場で、施工計画の作成、品質・安全・工程管理を行う主任技術者として、現場での技術管理や、工事が適切に進むよう管理する役割を担います。	エビデンス
		建設業法
		国土交通大臣 (二次検定の)合格証明書
技能士(配管(建築配管作業))	住宅やビル等の給排水・冷暖房・ガス配管の設置・修理に関する技能者です。配管の切断、ねじ切り、組立て等の技術を有します。	職業能力開発促進法
		厚生労働大臣・都道府県知事
		合格証書

オンライン講習の
メリット

- ✔ 受講スケジュールをフレキシブルに設定できます。
- ✔ 受講期間内に繰り返し動画を視聴することができます。



特別民間法人

高圧ガス保安協会

The High Pressure Gas Safety Institute of Japan

インターネット申込みのご案内

インターネットのお申込みは、以下の3ステップで行います。

STEP

1 個人
法人

講習申込専用サイトにアクセスします。

高圧ガス保安協会ホームページのホーム画面にある「講習申込」をクリックし、講習申込専用サイトへアクセスします。

個人申込用
二次元コード



<https://www.khk.or.jp>



<https://www.entry.khk.or.jp/gak/index.html>

STEP

2 個人
法人

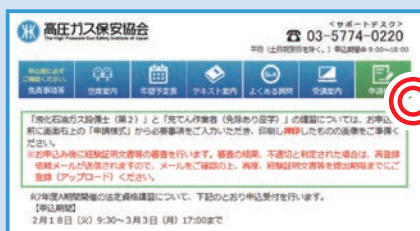
お申込みに必要な証明書等を準備します。

お申込み期間に間に合うようにご用意ください。

注) 経験証明書には**代表者印**の押印が必要です。

● 液化石油ガス設備士(第2)講習のお申込みの場合

- 講習申込専用サイトの「申請様式」から「液化石油ガス設備士(第2)講習経験証明」を選択します。
- 必要事項を入力した後、「ダウンロード」をクリックすると、PDFファイルで保存されます。
- PDFファイルを印刷し、代表者印を押印後、カメラで撮影またはスキャンした画像を保存してください。



● 液化石油ガス設備士(第3)講習のお申込みの場合

- 保有している関連資格証をカメラで撮影またはスキャンした画像を保存してください。

申込方法の別により、下記の個人申込または法人申込をご参照ください。

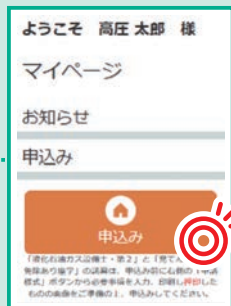
STEP

3 個人申込

事前登録(ID発行)後、マイページから申込みを開始します。証明書等の画像アップロード等を行い、申込手続は完了です。注)



「事前登録」からIDを取得し、「ログイン」からマイページに入ります。



「申込み」を始めます。



必要事項を入力し、画像をアップロードします。
(PDFファイルは不可)



その他入力を終わると申込手続は完了です。
※指定期日までにご入金ください。

STEP

3 法人申込

①マイページから申込みを開始し、画像アップロード以外の項目の入力を行います。②その後、再度マイページの「変更」から証明書等の画像アップロードを行い、申込手続は完了です。注)

※法人申込はスマートフォンから行うことはできません。

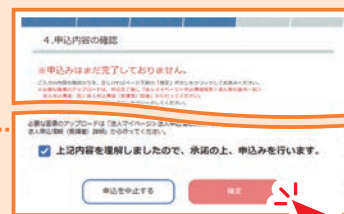
① 画像以外の項目の入力



「ログイン」からマイページに入ります。



「申込み」を始めます。



画像アップロード以外の項目の入力を完了し、席を確保します。

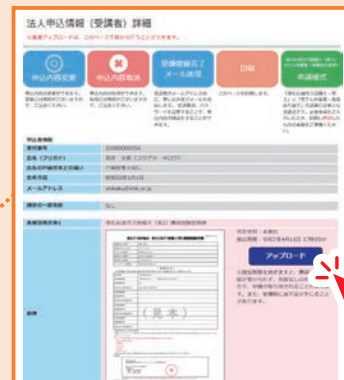
② 画像アップロード



法人マイページの「変更」を選択します。



画像アップロードする申込情報を検索し、該当の番号を選択します。



画像アップロードを終えると申込手続は完了です。(PDFファイルはアップロード不可)

注) アップロードされた証明書等は、内容の確認を行います。確認を行った結果、不備がある場合は、メールが送信されますので、内容をご確認ください。変更期限までに画像がアップロードされなかったとき、証明書等の確認が終わらないときは、入金の有無にかかわらず、お申込みは取り消されます。



経験証明書作成にあたっての注意事項

● 液化石油ガス設備士(第2)講習の経験証明書について、特にご注意ください事項をご案内します。

作成日は自動的に印字されます。

令和 年 月 日

高圧ガス保安協会 液化石油ガス設備士(第2)講習経験証明書

受講者氏名(漢字)	
受講者氏名(カタカナ)	
生年月日(受講者)	
勤務先名(受講者)	
電話番号(受講者)	
メールアドレス(受講者)	

< 経験証明 >

上記受講者は、**液化石油ガス設備工事の作業に関する1年以上の経験を有する者**※であるため、以下の経験の内容を提出します。
 なお、講習・検定を実施した後も含め、経験証明が虚偽と判明した場合は、受講・受検結果に関わらず失格となることを理解しました。
 ※ 液化石油ガス設備士講習規程を定めた件(平成9年3月13日通商産業省告示第118号)第3条第1項第5号による。

採用時期	
作業経験期間	
所属部署名等	
作業経験期間	
所属部署名等	
作業経験期間	
所属部署名等	
作業経験期間	
所属部署名等	

液化石油ガス設備工事についての作業経験に関する内容に限ります。(採用時期を除く。)

【経験証明に関する入力の際の注意事項】
 ・経験証明の入力にあたっては、受講希望者が特定液化石油ガス設備工事事業者に所属し、液化石油ガス設備工事の作業に関する経験年数が1年以上であることなど、十分に確認した上で行ってください。

[証明者]

私は、上記の者が **液化石油ガス設備工事の作業に関する1年以上の経験を有する者**※であることを証明いたします。
 ※ 液化石油ガス設備士講習規程を定めた件(平成9年3月13日通商産業省告示第118号)第3条第1項第5号による。
 注) 経験証明の内容に虚偽があった場合は、法令違反となることを十分に理解の上、ご提出ください。
 虚偽等が確認された場合は、その虚偽等の行為に対し厳格な対応を行いますので、ご注意ください。

〒

会社名：
代表者名
役職：
氏名：

代表者印

*「代表者」とは、いわゆる社長を指します。やむを得ない場合には、経験証明に責任を持ち得る役員をもって代えることができます。

証明者の連絡先

電話番号(法人)	
FAX番号(法人)	

注意

液化石油ガス設備工事についての1年以上の作業経験の内容を入力してください。経験証明の内容に虚偽があった場合は、受講・受検結果に関わらず失格となります。

注意

経験証明の内容に虚偽があった場合は、**法令違反**となります。虚偽等の行為に対しては、厳格な対応を行います。

注意

代表者印を必ず押印してください。
※認印は不可です。

注意

いわゆる「個人事業主」の方が自身を代表者として、自らの経験を証明することはできません。
法人においても、代表取締役の方が自らの経験を証明することはできません。

※ 経験証明書をダウンロードして印刷した後、押印の上、**カメラで撮影またはスキャンした画像を保存**してください。
(個人申込は**JPEG形式**または**HEIC形式**、法人申込は**JPEG形式**で保存してください。)

● 液化石油ガス設備士(第3)講習の資格証明書の場合

保有している関連資格証を**カメラで撮影またはスキャンした画像を保存**してください。
(保存形式は、経験証明書と同様です。)

令和8年度 液化石油ガス設備士第2・3 受付・講習スケジュール

回次※1	受付期間	講習期間	検定日	技能試験標準日※2
1/4	4/2(木)～4/15(水)	5/21(木)～6/10(水)	6/19(金)	8/2(日) 前後を予定
2/4	5/12(火)～5/25(月)	7/7(火)～7/27(月)	8/7(金)	9/20(日) 前後を予定
3/4	7/21(火)～8/3(月)	9/15(火)～10/5(月)	10/16(金)	11/29(日) 前後を予定
4/4	11/10(火)～11/24(火)	12/22(火)～1/15(金)	1/22(金)	3/6(土) 前後を予定

※1 開催の有無、実施回次は、都道府県により異なります。受講・受検料等の詳細は、当協会ホームページをご覧ください。

(https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/index.html)

※2 技能試験の日程は、会場により異なります。筆記試験合格後に別途ご案内します。

オンライン講習受講のために必要なテキスト等

オンライン講習に必要なテキスト等は次の3種類です。

講習開始前までに余裕をもってご用意ください。

(令和8年3月現在のもの。最新の情報はホームページでご確認ください。)

以下は、法令講義の資料を収録した法令の理解促進に役立つものや、過去出題された問題を収録したものなど資格取得に役立つ「購入推奨図書」です。



液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法規集

(第40次改訂版)

【令和7年11月発行】

BK102025

3,960円(税込)



液化石油ガス法概要
(液化石油ガス設備士編)

第5次改訂版

【令和7年11月発行】

BK117025

1,050円(税込)



液化石油ガス設備
施工マニュアル

(第6次改訂版)

【令和7年2月発行】

BK215025

3,650円(税込)



液化石油ガス設備士
試験問題と解説

(2026年度版)

令和8年4月上旬

発行予定

2,850円(税込)



よくわかる基礎計算問題の
解き方 (第4次改訂版)

設備士・販売・特定・移動等の計算に強くなる

【令和7年2月発行】

BK403025

2,280円(税込)

テキスト等購入先のご案内

現在お住いの地域にある以下のテキスト等販売事務所のホームページをご確認の上、お買い求めください。

※ホームページにテキスト等のご案内のない事務所もございます。その場合は、直接電話にてお問合せください。

(一社)北海道LPガス協会	hokkaidolpg.or.jp	011-812-6411	(一社)三重県LPガス協会	mielpg.or.jp	059-227-6238
(一社)青森県エルピーガス協会	aolpg.or.jp	017-775-2731	(一社)京都府LPガス協会	kyotolpg.or.jp	075-314-6517
(一社)岩手県高圧ガス保安協会	iwatelpg.com	019-623-6471	(一社)大阪府LPガス協会	osakalpg.or.jp	06-6264-7888
(一社)宮城県LPガス協会	miyagi-lpg.or.jp	022-262-0321	(一社)兵庫県LPガス協会	hyogolpg.or.jp	078-361-8064
(一社)秋田県LPガス協会	akitaplg.or.jp	018-862-4918	(一社)奈良県LPガス協会	naralpg.jp	0742-33-7192
(一社)山形県LPガス協会	yamagatalpg.jp	023-623-8364	(一社)和歌山県LPガス協会	wakayamalpg.or.jp	073-475-4740
(一社)福島県LPガス協会	fukushimalpg.or.jp	024-593-2161	(一社)鳥取県LPガス協会	tottorilpg.jp	0857-22-3319
(一社)茨城県高圧ガス保安協会	ibakhk.or.jp	029-225-3261	(一社)島根県LPガス協会	shimalpg.jp	0852-21-9716
(一社)栃木県LPガス協会	tochigilpg.or.jp	028-689-5200	(一社)岡山県LPガス協会	okalpgas.jp	086-225-1636
(一社)群馬県LPガス協会	gunma-lpg.jp	027-255-6121	(一社)広島県LPガス協会	hiroshima-lpg.jp	082-275-1804
(一社)埼玉県LPガス協会	saitamalpg.or.jp	048-823-2020	(一社)山口県LPガス協会	y-lpgas.jp	083-925-6361
(公社)千葉県LPガス協会	chiba.lpg-biz.net	043-246-1725	(一社)徳島県エルピーガス協会	tokushimalpg.or.jp	088-665-7705
(一社)東京都LPガス協会	tokyolpg.or.jp	03-5362-3881	(一社)香川県LPガス協会	kagawalp.sakura.ne.jp	087-821-4401
(公社)神奈川県LPガス協会	kanagawalpg.or.jp	045-201-1400	(一社)愛媛県LPガス協会	ehime-lpg.or.jp	089-947-4744
(一社)新潟県LPガス協会	ngt-lpg.or.jp	025-267-3171	(一社)高知県LPガス協会	kochilpg.jp	088-805-1622
(一社)富山県エルピーガス協会	toyamalpg.jp	076-441-6993	(一社)福岡県LPガス協会	f-lpg.com	092-476-3838
(一社)石川県エルピーガス協会	ishikawa-lpg.jp	076-254-0634	(一社)佐賀県LPガス協会	sagalpg.com	0952-20-0331
(一社)福井県LPガス協会	fukui-lpg.jp	0776-34-3930	(一社)長崎県LPガス協会	lpg-n.or.jp	095-824-3770
(一社)山梨県LPガス協会	ylpgas.jp	055-228-4171	(一社)熊本県LPガス協会	kumalpg.or.jp	096-381-3131
(一社)長野県LPガス協会	naganolp.or.jp	026-229-8734	(一社)大分県LPガス協会	oitalpg.or.jp	097-558-5483
(一社)岐阜県LPガス協会	gifulpg.or.jp	058-274-7131	(一社)宮崎県LPガス協会	miyazakilpg.or.jp	0985-52-1122
(一社)静岡県LPガス協会	shizuokalpg.or.jp	054-255-2451	(一社)鹿児島県LPガス協会	kgllpg.or.jp	099-250-2535
(一社)愛知県LPガス協会	aichilpg.or.jp	052-261-2896	(一社)沖縄県高圧ガス保安協会	okinawakhk.or.jp	098-858-9562

オンライン講習に関するお問い合わせ先

特別民間法人 高圧ガス保安協会 試験・教育事業部門
〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル

【講習専用サポートデスク】TEL:03-5774-0220
受付時間 9:00～18:00(申込期間内の平日のみ。それ以外是对応できません。)

URL <https://www.khk.or.jp/>

液化石油ガス設備士免状の取得後は、

配管用フレキ管講習・ポリエチレン管講習の受講をおすすめします。

液化石油ガス法施行規則の例示基準^(※)では、配管用フレキ管・ポリエチレン管の施工は、高圧ガス保安協会等が実施する講習の課程を修了した者が施工することとされています。施工可能な業務を広げるために液化石油ガス設備士免状を取得後、配管用フレキ管講習・ポリエチレン管講習の受講をおすすめします。

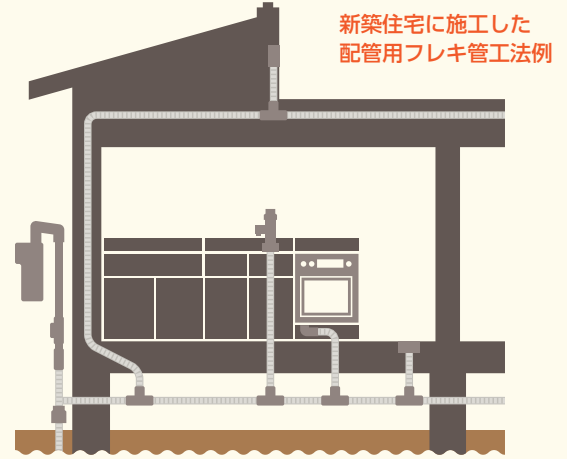
配管用フレキ管

SGP鋼管(白ガス管)のようなエルボ返しが不要。可とう性のある蛇腹形状のため、所定の範囲内で容易に曲げられる等、耐震性にも優れている。また、切断も専用の小型カッターでできるなど、効率的な施工が行える。



ポリエチレン管

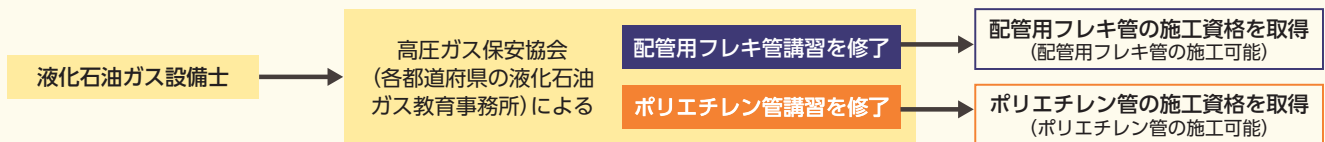
SGP鋼管(白ガス管)と比べ、電気絶縁性が高いため、土中に直接埋設しても腐食や電食に大変強く、また可とう性があるため、耐震性にも優れている。





施工される方はもとより、管理者も配管用フレキ管及びポリエチレン管の特性、施工上の注意を習得することは、新設住宅の配管敷設、増設配管や管交換時に、適切で効率的な施工を行う上で必要な知識を習得につながり、大変有益です。

(※) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則の例示基準第28節で、配管用フレキ管及びポリエチレン管の施工できる者の条件が示されており、その中の一つとして当協会の講習があります。

施工者となるための資格取得方法の一例



講習名	配管用フレキ管講習	ポリエチレン管講習
講習時間、内容	2日間 座学3時間(法令、配管用フレキ管の工法、材料、工具等) 実習7時間(基礎実習、新設住宅配管、既設住宅配管) 検定試験(筆記試験)	1日 座学2時間(ポリエチレン管の材料に関する基礎知識、維持管理に関する実務知識等) 実習2時間30分(EF接合、メカニカル接合及びスウィーピング) 検定試験(筆記試験)
受講受検料(課税) ^(※)	免除なし 42,500円 免除あり [*] 37,900円	免除なし 14,900円 免除あり [*] 12,700円
開催時期、方法等	開催の有無、実施時期は、都道府県により異なります。詳細は、当協会ホームページをご覧ください。 https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/courses_other/course_flex_piping.html 	https://www.khk.or.jp/qualification/examination_course/courses_other/course_pe_piping.html 

(※) 受講受検料に、テキスト代金は含まれておりません。